

①猿子砦

現在は大通寺西方より東北に十九号バイパス工事で一部を削られた山丘は、中世美濃守護土岐氏支族猿子四郎国宗が配され、守護土岐頼貞の時代には猿子七郎国行が城主とされている。今砦山頂には天明6年（1786）の稲荷石祠が祀られている。後世には小里氏の配下となり「狼煙所」となったとされている。

②吉野塚 墓所

中世の猿子一族の墓とされているのが明治初期～中期に砦上段場所（未詳）を整理し現位置に塚とされた正中の変（1324）にて土岐一族として参加し土岐頼兼・多治見国長と共に戦死した猿子一族の墓と伝えられている。

③白山神社

（祭神白山比咩命）

鎮守は慶長19年田畑近藤家創建と伝え、明暦元年（1655）9月造立の札を最古棟札とする。境内には宝永6年（1653）、天保14四年（1843）灯籠等がある。

④天眼山 大通寺

この寺院は承応2年（1843）現八百津町大仙寺九世宝鑑の法弟堅室祖益が開山した（臨濟宗妙心寺派聖沢門派）本尊 聖観音菩薩 当時過去帳にはそれより以前永禄年中からの前歴をもつ寺院である。境内にある観音像（石造物）には宝暦10年（1760）3月18日とある。

⑤観音堂

現在は公民館と併用。改築（平成8年）館内正面に観音像（11面）の外、役（えん）の行者（木彫り）等安置祀られている。特に木彫りの役の行者は稀少。観音堂は元禄八年（1695）土岐巡礼33所の八番札所に選ばれ

「うき世とぞ思い捨ててや みす聞かす いはての猿子の小御堂のうち」と詠まれ元禄から寛政年間（1789～）にかけて格別に小御堂山観音（込土）として信仰を受けてきた。

⑥石像仏

観音像	元禄2年（1689）
碑	享保7年（1722）
観音像	寛政6年（1794）
観音像	文化9年（1812）
観音像	文化11年（1814）
夜仏供養塔碑	享保12年（1729）
キリシタン灯籠	年代不詳

⑦瑞浪高校

⑧中京高校

猿子村史跡紹介
（表面Map①～⑥）